

第3回検討委員会以降の状況報告について

1 検討委員会で提示した素案からの変更点

- 自転車利用者等の責務に「自動車運転者等」の責務に関する規定を追加
- 法令担当課との協議による規定内容の見直し（明確化、規定順の入替等）

2 11月定例県議会・環境福祉委員会の対応

(1) 本会議（一般質問）

- ・「ヘルメット購入費助成制度」等についての質問あり

(2) 環境福祉委員会

（事務局からの説明内容）

- ① 山口県自転車の安全で適正な利用促進条例（素案）
- ② 自転車の安全適正利用の促進に向けた施策展開の方向
- ③ 今後のスケジュール

（主な質疑内容）

- ・ 条例制定の目的達成に向けた取組の充実強化について
- ・ 駐輪に関する規定の必要性等について
- ・ 自転車損害賠償責任保険等への加入促進に向けた普及啓発について
- ・ 自転車用ヘルメットの購入費に対する助成について
- ・ 自転車小売業者による情報提供等について

3 報道状況

- TYS（令和5年10月17日）
「自転車の損害賠償責任保険加入義務化へ 山口県 条例の素案示される」
- 山口新聞（令和5年10月18日付け朝刊）
「自転車保険加入義務化へ 県が条例の素案提示 全面施行は来年10月」
- 中国新聞（令和5年10月21日付け朝刊）
「自転車条例の素案公表 県、損害保険加入を義務化」
- 毎日新聞（令和5年10月25日付け朝刊）
「県 自転車条例制定へ 素案公表 来年4月の施行目指す」

4 自転車の安全利用に向けた普及啓発

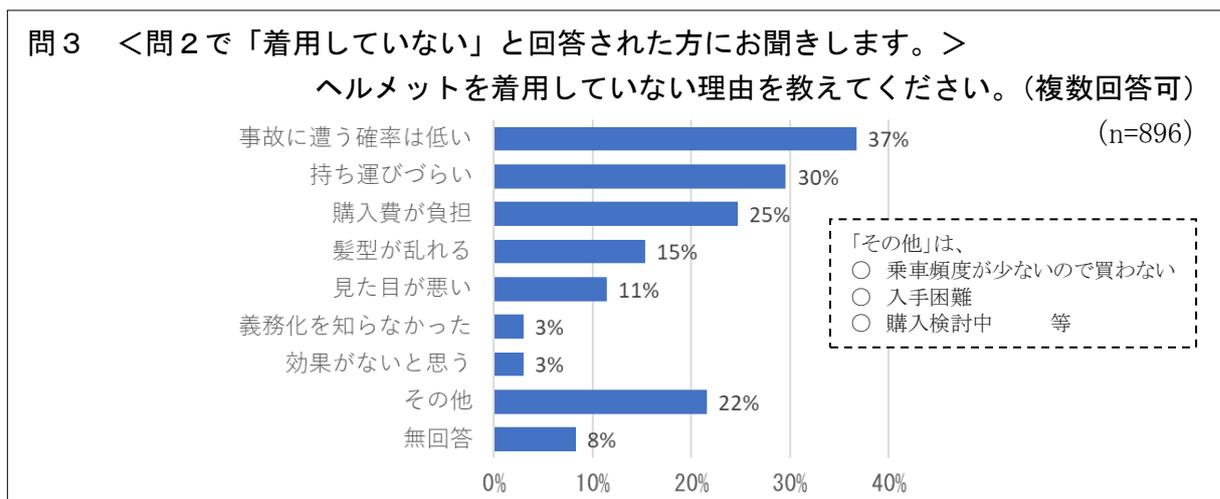
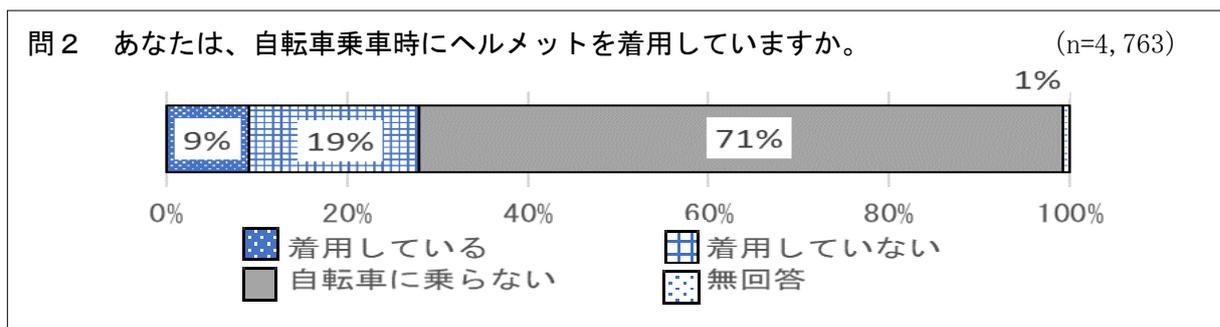
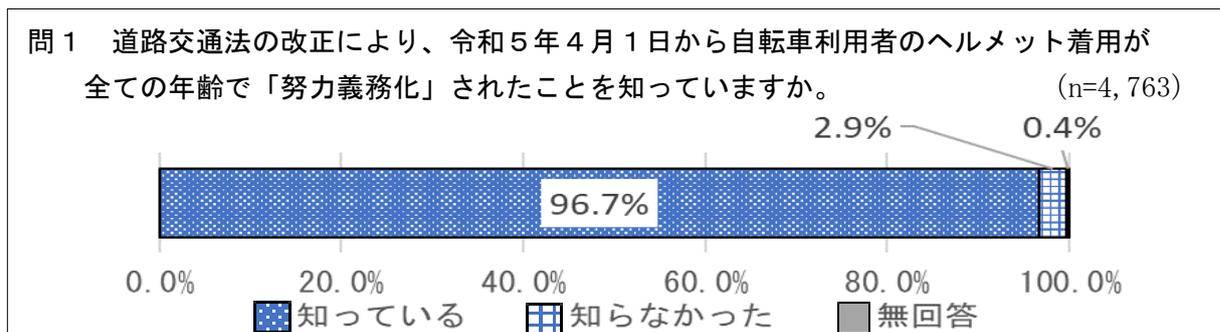
- 「高齢者の交通事故防止県民運動（11/9～11/15）」
（重点項目）
 - ・ 高齢者の自転車安全利用の推進
- 「年末年始の交通安全県民運動（12/10～1/3）」
（重点項目）
 - ・ 自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

5 「自転車の安全な利用への備えに関するアンケート調査」【最終報告】

山口県公安委員会が主催する「安全運転管理者講習（6月から12月までの間に、計38回開催）」において、受講者に対するアンケート調査を実施。

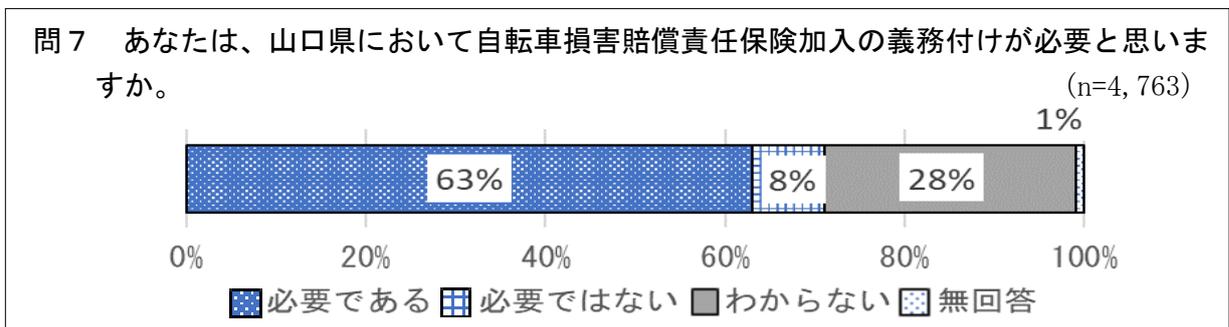
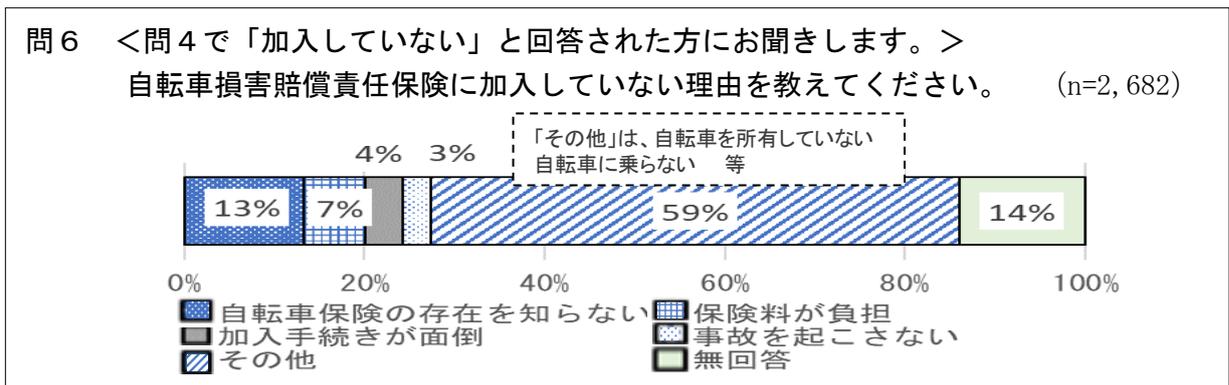
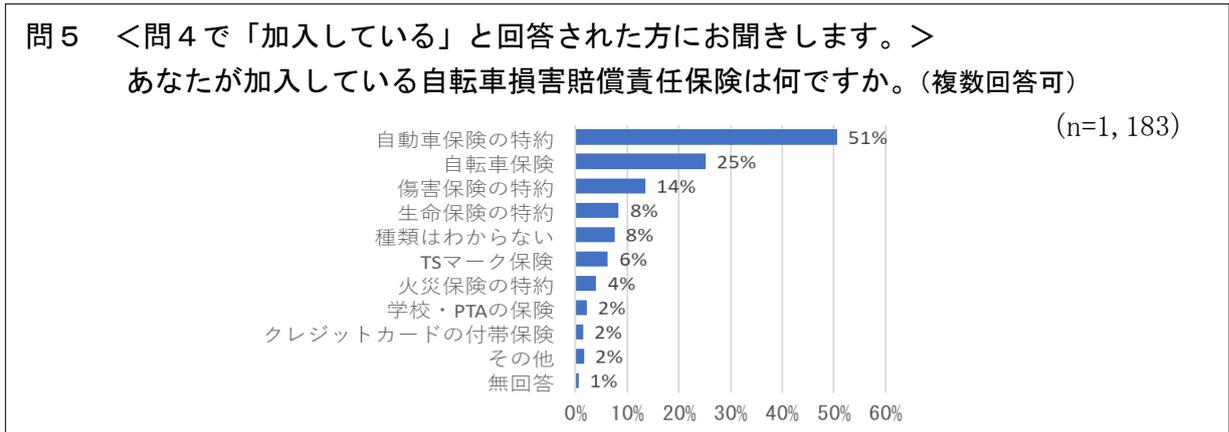
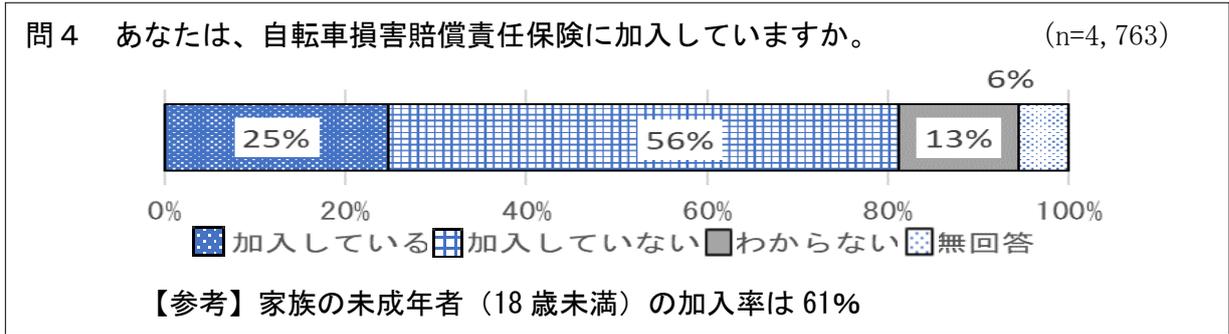
令和5年度の受講者から御提出いただいたアンケート（4,763人）の集計結果（抜粋）は、次のとおりとなっている。

《ヘルメットの着用状況》



- ヘルメットの着用が全年齢で努力義務化されたことの周知は進んでいる。
- 自転車に乗る人の中では、32%の方がヘルメットを着用している。
- 着用していない理由としては、「事故に遭う確率は低い」「持ち運びづらい」「購入費が負担」の順で多い。

《自転車損害賠償責任保険の加入状況》



- 保険加入率は25%と低いですが、未成年者の加入率は高い傾向がある。
- 加入している保険は、「自動車保険の特約」が最も多い。
- 加入していない理由は、「自転車保険の存在を知らない」が最も多い。
- 63%の方が、保険加入の義務化が必要と回答。